

プロトコール名		1クールの日数	放射線治療
濾胞性リンパ腫 G-CHOP療法(C1)		21日	■なし □あり
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)		
day1	1) 生食 50 mL(プライミング用) 2) <b>ガザイバ</b> 1000 mg + 生食 210 mL (計 250 mL) <初回投与時> 投与速度12.5mL/hで開始, 毒性が認められなければ30分毎に12.5mL/hずつ増量(最大100mL/h) 0.2又は0.22 μ mのインラインフィルターを使用 点滴開始30分前までにカロナール錠500mg2錠とレスタミン錠10mg5錠内服 3) 生食 50 mL(フラッシュ用) 4) グラニセトロン 1mg バッグ ※ライン交換要 5) <b>ドキシソルピシン</b> 50 mg/m <sup>2</sup> + 生食 100mL 6) <b>オンコビン</b> 1.4 mg/m <sup>2</sup> + 生食 50mL vincristine最大投与量2mg 7) <b>エンドキサン</b> 750 mg/m <sup>2</sup> + 生食 250mL 8) 生食 50 mL (フラッシュ用)		
day1-5	1) プレドニン 100 mg ガザイバ投与1時間以上前に内服すること		
day8,15	1) デキサート 6.6 mg + 生食 50 mL 2) 生食 50 mL(フラッシュ用) 3) <b>ガザイバ</b> 1000 mg + 生食 210 mL (計 250 mL) <前回投与でgrade2以上のinfusion reactionが出現しなかった時> 投与速度25mL/hで開始, 毒性が認められなければ30分毎に25mL/hずつ増量(最大100mL/h) ※前回投与時にgrade2以上のinfusion reaction出現時には初回投与に準ずる 0.2又は0.22 μ mのインラインフィルターを使用 点滴開始30分前までにカロナール錠500mg2錠とレスタミン錠10mg5錠内服 4) 生食 50 mL(フラッシュ用)		
コメント	ガザイバ点滴開始30分前までにカロナール錠500mg2錠とレスタミン錠10mg5錠内服。 プレドニン100mg/dayをday1-5に経口投与する。		
プロトコールに関する解説			
プロトコールに関する解説はありません。			